

安心して暮らせる福祉の まちづくりを目指して

高齢者福祉の推進

安心して生活ができるように

市では、高齢者一人ひとりが、住み慣れた地域でいきいきと元気に暮らせる社会を目指し、高齢者の皆さんの心の支えとなるような事業を積極的に推進してまいります。

高齢者の元気を応援

65歳以上の方に「はり・灸・マッサージ 施術費助成」をしています。また70歳以上の方は第2、第4木曜日「ほかほか入浴日」(無料入浴日)をご利用いただくことができますので、心身の健康づくりや日常の楽しみとしてご利用ください。
また、今年度から「敬老式」は10月に行います。敬老式と同時に「長寿祝い金」の贈呈、「金婚式」のお祝いも行いますので、ぜひご参加ください。

高齢者に関する総合相談

権利擁護や虐待など、高齢者を取り巻くさまざまな相談に応じます。

介護予防事業

将来にむけて、できるだけご自身の望む生活を維持していくことができるように、介護予防健診の結果等を有効に活用し、個々の状況にあった介護予防プランを作成して、介護予防につないでいきます。

「介護予防健診」を受けましょう！

ことしから始まった介護予防健診の結果、生活機能の低下が見られる方には次の介護予防事業をご用意しています。

- 運動器の機能向上
- 栄養改善
- 口腔機能の向上
- 閉じこもり、うつ、認知症予防等

介護保険事業

介護が必要となった場合、自宅で生活しながら受ける「居宅サービス」のほか、「施設サービス」、「地域密着型サービス」を受けることができます。

サービスを受けるために、まずは「要介護(支援)認定」を受ける必要がありますので、窓口申請してください。

在宅介護の世帯を支援

自宅で高齢者を介護している家族に対して、「要介護者オムツ代助成」、「家族介護援助金」、「家族介護用品支給」などの助成を行います。それぞれ支給等の制限がありますので、問い合わせのうえ申請してください。



栄養士による介護予防栄養改善指導

※詳しくは、各戸に配付した「平成20年度高齢者福祉・介護予防・介護サービス」パンフレットをご覧ください。

◆問合せ◆
いきいき長寿支援課 ☎ 32・3042
地域包括支援センター ☎ 32・3045

健康づくりの推進

総健康づくりを目指して

市では、今年度新たに「こんには赤ちゃん事業」を行い、家庭訪問を通して、子育ての応援をしていきます。

また、生活習慣の改善を推進するための「リフレッシュ教室」の充実、心の悩みや苦しみを話し合える場等の提供を行う「自殺予防サロン活動」など、市民一人ひとりの心の健康づくりも本年の重点目標に掲げ、保健事業を展開してまいります。

今年度の主な事業紹介

◎こんには赤ちゃん事業

今年度よりお父さん・お母さんが安心して子育てできるように、赤ちゃんの健やかな成長を願って、生後4カ月までにすべての赤ちゃんを家庭訪問します。

家庭訪問を通して、さまざまな不安や悩み等の相談に乗ったり、市の健診・予防接種・子育て支援に関する情報提供を行い、子育てを応援してまいります。

◎心の健康づくり

自殺予防対策事業

自殺予防キャンペーンの一環として全世界にステッカーを配付します。また、看板設置や公用車などに「君はひとりじゃないよ」のステッカーを貼り、地域ぐるみでの心の健康づくり・自殺予防事業をPRしていきます。

◎自殺予防サロン活動

心のふれあいサポーター養成講座で悩みを持つ人への関わりを学びます。また、心の悩みや苦しみを話し合える場、誰でも立ち寄れる場としてコーヒーサロンを提供します。

具体的な日時・場所については、広報にかほ等でお知らせします。

◎リフレッシュ教室

仁賀保・金浦・象潟の各保健センターを巡回し、平成19年度の基本健診の結果などで高血圧・血糖・脂質などの検査項目で生活習慣の改善が必要とされた方を対象に、毎月、運動・栄養など多様なメニューで実施している教室です。

運動を始めたけれどひとりでは続かない人、少しでもいいから体を動かしたい人、食生活を見直したいけれど方法が分からない人など、生活習慣を少しでも改善したいと考えている人はぜひ参加してください。※内容や日程等、不明な点については、次に問い合わせください。

◆問合せ◆

健康推進課 健康増進係 ☎ 32・3008
仁賀保保健センター ☎ 32・3000
金浦保健センター ☎ 38・4200
象潟保健センター ☎ 43・7501

